



第1地区



《地区の特徴》

掃部山公園、岩亀稲荷、御所五郎丸の墓など歴史的な名所と横浜能楽堂や県立音楽堂など文化施設が多い地区です。古い町並みとマンションなどの新しい町並みが共存しています。

掃部山公園

他にも歴史的な名所がたくさんあります。



現在の地区の取組

- まもり隊、元気かい、ふれあい会（子どもや高齢者の見守り）
- 活気ある健民祭の開催
- 納涼の夕べ、虫の音を聞く会、戸部小学校と地域の交流
- 高齢者との交流会（行事やおまつりを通じた地域の交流）



まもり隊

登下校時に子どもたちを地域で見守っています。



防災訓練の様子

いざという時に備えて訓練しています。



元気かい

高齢者の会食を通じて交流を深めています。



とべとベサロン（親子ふれあい会）

身近な地域で親子がふれあえる場です。



納涼の夕べ

模擬店など子どもから大人まで楽しめます。

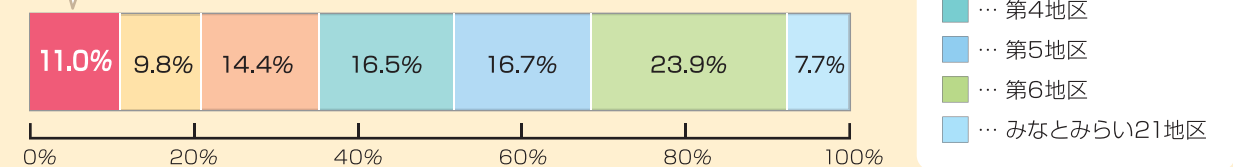
地区の課題

- **安心安全なまちづくり**
 - ・路地が狭い、古い町並みが残っているところがあり、防災面で注意が必要
 - ・分別などのごみ出しのルールを守らない。・見守り活動に若い世代の参加が少ない。
- **地域の担い手づくり**
 - ・町内会役員の高齢化 ・次世代の担い手不足 ・商店街に元気がない。
 - ・町内会に加入しない人が増えている。 ・地域の行事に参加しない人が増えている。
- **みんなが共存するまち**
 - ・道が平坦ではなく、歩行が困難なところがある。
- **地域がつながりを持つまち**
 - ・転入者など住民どうしの交流が少ない。
 - ・ワンルームマンション居住者などと交流が少ない。
- **子どもが健やかなまち**
 - ・核家族が増えて、気軽に相談したり、預けあう関係がもてない。
 - ・日中働いている親が増え、地域と顔見知りの関係になりにくい。
- **情報が正確に伝わるまち**
 - ・転入者に地域の情報が伝わりにくい。



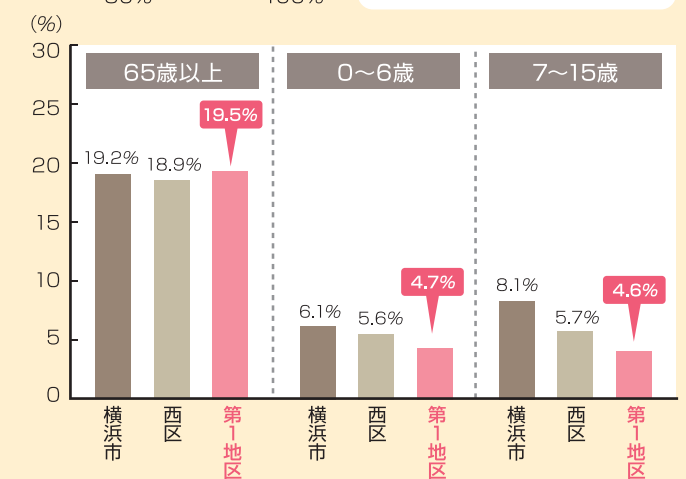
【西区人口に占める地区人口の割合】

第1地区人口… **10,329人**
世帯数… **6,106世帯** (1世帯あたり平均1.7人)



【西区年齢別人口割合と地区年齢別人口割合】

高齢者の割合は区より高く、19.5%となっています。一方、乳幼児から中学生（0～15歳）の割合は低くなっています。1年間（平成20年10月1日～平成21年9月30日）の出生数は99人（区全体914人）でした。（データ：横浜市人口ポータル 平成21年9月末現在）



地区の目標

目標1 むこう三軒両隣 みんなで楽しく暮らせるまちづくり

< 具体的な行動計画 >

● 町内会の活動を活発にし、みんなが参加できるまちづくり

- (1) 転入者の方に町内会の活動を知ってもらえるよう、身近な人が継続的に働きかけます。
- (2) 掲示板や口コミなどで地域の情報や町内会の活動をPRし、ともに活動を行う人を増やします。
- (3) 大事な情報は回覧板を回す時に、注意を引く印をつけるなど伝え方を工夫します。
- (4) マンションの建設時などに、町内会への加入を促す仕組みづくりに取り組みます。

● 安全安心なまちづくり

日頃から、一人暮らしの高齢者の見守り活動など（ふれあい会）で要援護者の把握に努め、地域の事業所などとも協力しあい、防災をキーワードとした地域づくりを行います。

計画案の検討まで

地区の現状、課題、目標を地区の皆さんが地区懇談会で検討してきました。

自治会・町内会／地区社会福祉協議会／民生委員児童委員協議会／体育指導委員連絡協議会／青少年指導員協議会／子ども会育成連絡協議会／老人クラブ連合会／女性団体連絡協議会／更生保護女性会／消費生活推進員の会／戸部小学校PTA



【地区懇談会の様子】

<平成20年10月～平成22年3月>

懇談会を8回開催しました。
今後も目標の達成に向けて地区で話し合いを続けていきます。



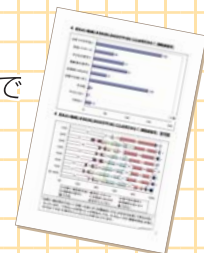
<平成21年2月>

地域福祉保健計画推進イベントで
中間振り返りをしました。



<平成21年10月>

健民祭やケアプラザまつりで
アンケートを行い、
ご意見をいただきました。



目標2 それぞれの世代が継続して参加できるしくみづくり

< 具体的な行動計画 >

● 新旧住民の交流を促し、近隣で声をかけあい、顔見知りの関係が広がるしくみづくり

- (1) 健民祭などの多くの人が気軽に参加できる行事や地区内の歴史的な名所を生かした行事を通じて、世代をこえた交流をさかんにします。
- (2) 若い世代間で声をかけ合い、地域行事へ参加する人を増やし、顔見知りの関係になるきっかけをつくります。
- (3) 地域とのパイプ役になってくれる人や次世代の担い手を育成し、地域での交流を深めていきます。
- (4) やる気のある若い人が継続して活動できる組織づくりに取り組みます。



● 子どもが地域の中で健やかに育つまちづくり

- (1) 親子で子ども会の行事などに参加しやすい雰囲気づくりをします。
- (2) 戸部小学校での語り部活動など、学校と協力しながら、子どもが地域の人と交流し、自分の住む地域を理解する機会をつくります。
- (3) 地域の中で、小学生、中学生、高校生がそれぞれ役割を持ち、活動に参加できるよう支援します。



区役所の取組

- 自治会町内会の支援を通じて地域活動の活性化を図ります。
- 見守り活動を行う団体や高齢者支援を行う機関をつなぎ、体制を強化します。
- 区民まつりや歴史的な名所を広く紹介し、地区のつながりを深める支援をします。

区社会福祉協議会の取組

- 地域住民に対して各団体の活動情報をより知ってもらう方法をともに考えていきます。
- 地区社協や地域団体、ボランティア団体などに向けた研修会を開催します。



地域ケアプラザの取組

- 福祉・保健に関する情報を発信し、参加者どうしが地域で交流を継続できるように取り組みます。
- 小学生の登下校時の見守りや地域防犯パトロールの事務局としてかわります。
- 高齢者や親子が気軽に参加し交流を深めたり相談などができる場を提供します。